

海況速報

平成5年度 第5号(通算 No.35)
平成6年1月10日
北海道立水産試験場

☆電話番号の変更のお知らせ☆

海洋部がダイヤルイン直通になりました。これまでの番号も大代表で使用できます。

中央水試海洋部 0135-23-4020

11月下旬～12月上旬の海況

【日本海海域】

表面水温は宗谷海峡西口の9℃台から津軽海峡西口の15℃台の範囲にあり、全体的に9～11℃の区域が広がっています。これは昨年とほぼ同程度の値です。また、積丹半島西側には暖水塊はみられません。半島西側の50～100m層に11℃以上の暖かい水温が残っており、これが暖水の張り出しとなっています。

余市における沿岸水温(旬平均)は9月下旬までは平年値を下まわっていましたが、それ以後はほぼ平年並で推移しています。

【オホーツク海域】

表面水温は宗谷海峡付近で8℃台、その他の海域ではほとんどが3℃台で、すでにかかなりの降温がみられています。また、表面～200m層には沿岸域に宗谷暖流が認められ、その先端は紋別(表面)～網走(50～100m)～知床半島(200m)付近まで達しています。昨年と比較すると、表面では宗谷暖流の勢力がやや強く、50m層以深でも沿岸寄りの水温がやや高くなっています。

【道東太平洋海域】

表面水温は沿岸域で6℃台、沖合域で7～12℃台を示しており、昨年と較べるとやや低くなっています。今回の観測ではいずれの深度でもの暖水塊はみられませんでした。表面から100mまでは北緯41°30'付近に暖水の先端がみえていました。

【道南太平洋海域】

表面水温は北部では9℃台、南部では13～14℃台を示しており、いずれも昨年に較べ1～2℃ほど高めでした。また、50m以深でも同様に全体的に1～2℃ほど高めで、津軽暖流の張り出しは東経141°50'付近までみられました。

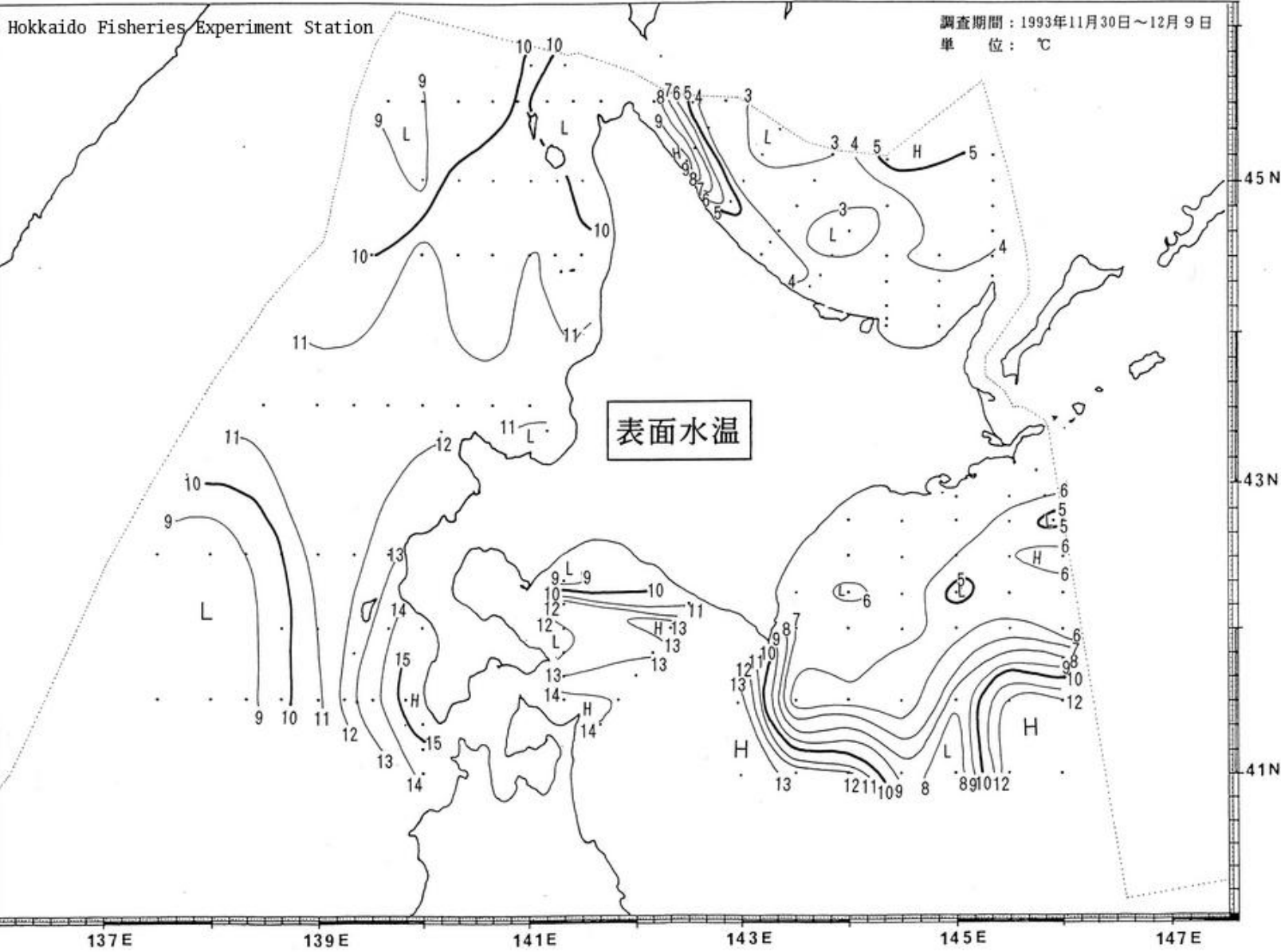
資 料 [観測期間]

稚内水試 (北洋丸)	平成5年11月30日～同12月1日(道北日本海海域)
稚内・網走水試(北洋丸)	平成5年12月6日～同12月8日(オホーツク海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成5年11月30日～同12月9日(道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成5年11月30日～同12月1日(道南太平洋海域)
中央水試(おやしお丸)	平成5年11月30日～同12月1日(道央～道南日本海海域)

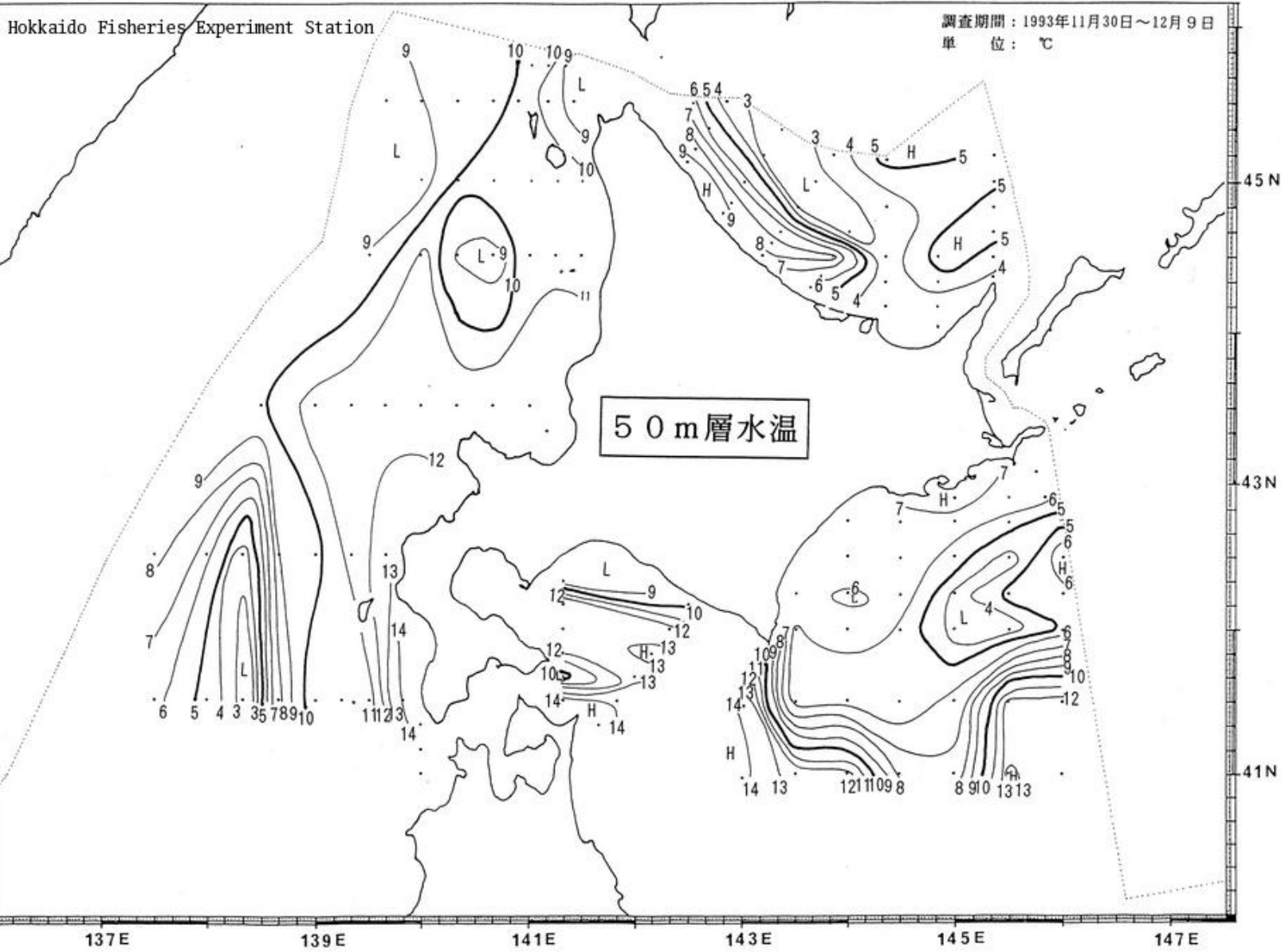
Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年11月30日～12月9日
単位：℃

表面水温



50 m層水温



200m層水温

